第Ｉ部に掲げる要件に関し、検査から次の検査までの間において継続的な遵守を確保するため、上記の措置をとることとしたことをここに証明する。

I hereby certify that the above measures have been drawn up to ensure ongoing compliance, between inspections, with the requirements listed in Part I.

船舶所有者の氏名又は名称
Name of shipowner: ----------
船舶所有者の住所
Address of shipowner: ----------
権限を与えられた署名者の氏名
Name of the authorized signatory: ----------
肩書
Title: ----------
権限を与えられた署名者の署名
Signature of the authorized signatory: ----------
日
Date: ----------
船舶管理会社の名称
Name of ISM company: ----------
船舶管理会社の住所
Address of ISM company: ----------
（印章）

上記の措置は、----------により検討され、船舶の検査の後、この海上労働遵守措置認定書の第Ｉ部に掲げる要件に当初の及び継続的な遵守を確保するための措置に関しA5.1.3 基準10 (b)に定める目的に合致すると判断された。

The above measures have been reviewed by ---------- and, following inspection of the ship, have been determined as meeting the purposes set out under Standard A5.1.3, paragraph 10 (b), regarding measures to ensure initial and ongoing compliance with the requirements set out in Part I of this Declaration

氏名
Name: ----------
肩書
Title: ----------
住所
Address: ----------
署名
Signature: ----------
場所
Place: ----------
日
Date: ----------
（印章）

第九号様式（第十八条関係）

海上労働証書等再交付申請書

年　　月　　日

殿

氏名又は名称及び住所
並びに法人にあっては　　印
その代表者の氏名

船員の労働条件等の検査等に関する規則第18条第１項の規定により、次のとおり申請します。

船名	
船舶番号	
船舶所有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	
船籍港	
総トン数	
国際海事機関船舶識別番号	
海上労働証書又は臨時海上労働証書の番号	
海上労働証書又は臨時海上労働証書の有効期間	
海上労働証書又は臨時海上労働証書の交付年月日	
海上労働証書又は臨時海上労働証書の交付者	
再交付を受けようとする理由	
備考	

（注）
１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。
２　総トン数の欄には、国際総トン数を記載すること。
３　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。